

個人用記入例

様式第1号

黒ボールペンで記入

申込日及び太線内を記入してください。

さいたま市中小企業制度融資申込書

新型コロナウイルスによる影響（影響見込みでも可）を記入してください。

○を付ける。

次の通り制度融資の申込みをします

申込日：令和2年7月1日

個人事業主の電話・住所・電話番号を自記

融資の種類 中口・小口・セーフティ・経営力強化・経営力向上・創業 緊急特別		借入れる金融機関・本店
法人名又は商号名称 代表者名 さいたま たるう 埼玉 太郎 実印 押印(実印) 〒330-9588 住所 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号		○○銀行△△支店 申込金額 10,000 千円
営業所 同上 本社 営業所 電話番号 048-829-1111 同左 業種 建設 業 主な業務 一般住宅の建築		資金使途・必要とする理由 運転資金 運転資金、設備資金に○を付け、具体的な内訳を記入 ○○に5,000千円 新型コロナウイルスにより、部品、原材料の調達・輸入に支障が生じたことから、代替調達先を確保するための資金が必要
開業日 S62.5.1 市内開業日 H5.5.1 法人設立日 H3.5.1 従業員数 常時 8人 臨時 0人 役員又家族 4人 許認可等 番号 許可(般-○) 第○○○○ 取得日 H29.5.1		設備資金 □□に5,000千円 新型コロナウイルスの流行により中国の拠点が休業し、生産・販売・営業拠点の一時的な移転を行うことから、新拠点に設置する危機を購入するための資金が必要
(法人の場合) 資本金 千円 信用保証協会利用残高 有 ・無		返済方法 据置 6 か月 返済 54 回払 担保提供 有・ 無
連帯保証人 (小口資金は不要)	氏名 実印 生()歳 住所 電話番号 申込人との関係	

原則不要

受付機関 処理欄	上記の申込みについて受け付けいたしました。 借入れる金融機関に本書面の写しを必ず渡してください。 公益財団法人さいたま市産業創造財団	受付印
	(空欄)	(空欄)

(留意事項)

※本申込受付により融資が決定するものではありません。また、その後の金融機関及び埼玉県信用保証協会による融資の審査の結果、融資内容の変更（取消を含む）になる場合があります。

法人用記入例

様式第1号

黒ボールペンで記入
申込日及び太線内を記入してください。

さいたま市中小企業制度融資申込書

○を付ける。

新型コロナウイルスによる影響（影響見込みでも可）
を記入してください。

次の通り制度融資の申込みをします

申込日：令和2年7月1日

融資の種類 中口・小口・セーフティ・経営力強化・経営力向上・ 創業 緊急特別		借入れる金融機関・本店 ○○銀行△△支店
法人名又は商号名称 株式会社さいたま建設		申込金額 10,000 千円
代表者名 さいたま たろう 埼玉 太郎 実印	押印(法人の実印)	
〒330-9588 住所 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号	資金使途・必要とする理由 運転資金 運転資金、設備資金に○を付け、具体的な内訳を記入	
〒 営業所 同上	○○に5,000千円 新型コロナウイルスにより、部品、原材料の調達・輸入に支障が生じたことから、代替調達先を確保するための資金が必要	
本社 電話番号 048-829-1111	営業所 同左	設備資金
業種 建設業 主な業務 一般住宅の建築	□□に5,000千円 新型コロナウイルスの流行により中国の拠点が休業し、生産・販売・営業拠点の一時的な移転を行うことから、新拠点に設置する危機を購入するための資金が必要	
開業日 S62.5.1 市内開業日 H5.5.1	法人設立日 H3.5.1 常時 従業員数 8 人 臨時 役員又家族 0 人 4 人	
許認可等 番号 許可(般-○) 第○○○○	取得日 H29.5.1	返済方法 据置 6 か月 返済 54 回払
(法人の場合) 資本金 千円	信用保証協会利用残高 有 ・無	担保提供 有・ 無
連帯保証人 さいたま たろう 埼玉 太郎 実印 〒330-9588 住所 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号 電話番号 048-829-1111	申込人との関係 当社代取	

※原則代表者となります。

受付機関 処理欄	上記の申込みについて受け付けいたしました。 借入れる金融機関に本書面の写しを必ず渡してください。 公益財団法人さいたま市産業創造財団	受付印
	(留事項)	※本申込受付により融資が決定するものではありません。また、その後の金融機関及び埼玉県信用保証協会による融資の審査の結果、融資内容の変更(取消を含む)になる場合があります。